

# 海峰

氷見市立海峰小学校 学校だよりNo.2

令和4年5月6日 発行

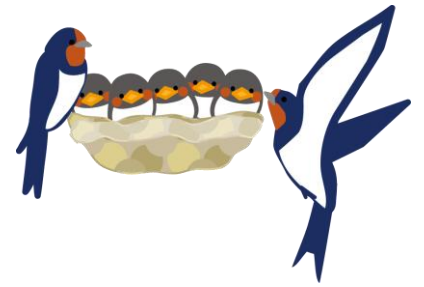


学校長 西 裕之

## 「学校行事で子供を育てる」ということ

暖かな春の陽気が過ごしやすく、我が家の納屋では、燕が巣作りをする季節になりました。4月26日に行われた学習参観及び育成会総会・学級懇談会には、多数ご来校いただき、感謝申し上げます。

さて、令和4年度がスタートし、1か月が経ちました。今月14日には運動会が開催されます。昨年度同様の半日開催ではありますが、子供たちが元気よく活動する姿を是非ご参観ください。運動会は、学校の教育活動において欠かすことができない行事の1つです。運動会には、次の3つの意義があると考えています。



1つ目は、子供の体力向上の機会になることです。子供の体力が年々低下しているという話はよく耳にします。それは、外で遊ぶ機会の減少が大きく影響しています。友達と外で遊ぶ機会が減り、家の中で一人でも遊ぶことができる環境があることは否定できません。

2つ目は、集団規律を身に付ける機会になることです。全校児童が一堂に会し、きちんと整列すること、足並みを揃えること等を指導します。下学年児童は上学年児童の練習に臨む態度を見て学びます。上学年児童は下学年児童により手本を見せようとし、相互にとってよい学びになります。

3つ目は、1つの行事に取り組むことの楽しさを感じる機会になることです。学校行事は子供の心をわくわくさせます。競い合い、勝負に一喜一憂することで、「勝ちたい」「応援したい」という感情も沸き上がります。集団で取り組むことの楽しさやよさを感じることは、児童期にはとても大切な経験になります。

コロナ禍で学校行事を実施することにはリスクもあります。しかしながら、子供同士が直に関わり合い、触れ合う活動は、学校だからこそできる活動です。それだけ学校行事には大きな価値があるのだと考えます。感染対策を講じながら工夫して実施していきますので、保護者の皆様にはこの意義をご理解いただき、子供たちに温かい声援と眼差しを送っていただければ幸いです。

## ☆☆今月の行事予定・ふるさと学習☆☆

海峰小学校は、ふるさと学習を推進していきます。早速、各学年が取組を始めています。

- 5月 2日(月) マコモタケ苗植え体験(3年生) \* 栗さんと苗を植えます。
- 8日(日) 資源回収・奉仕活動
- 14日(土) 運動会 \* 16日(月)は振替休業日
- 19日(木) 八代地区散策(4年生) \* 森杉さんと八代地区の林道を散策します。
- 25日(水) 氷見市連合体育大会(5、6年生)
- 下旬 田植え体験(5年生) \* 大澤さんと北八代の水田に苗を植えます。

